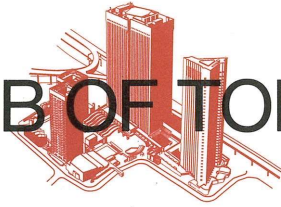




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Build The Future with Action and Vision

築け未来を行動力と先見の眼で

1996~97年度・国際ロータリーのテーマ/ルイス・ピセンテ・ジアイ会長

◎本日の例会

8月30日／第476回例会

回卓 話「港区におけるボランティア活動の現状」

港区ボランティアセンター長 横山直正氏

◎先週報告

8月23日／第475回例会

回卓 話 ビュッフェスタイル例会のため、卓話はありませんでした。

回幹事報告

- 1) 千代田分区IM (10/4) の登録をお願い申し上げます。当日は当クラブの例会はIMに振替えられておりますので全会員の登録をお願い申し上げます。また、会員の皆様には各実行委員会のお役目をよろしくお願い申し上げます。
- 2) 9月13日(金)は、夜間総会／レディース・デーを開催致します。ご家族の皆様お揃いでご出席下さいますようお願い申し上げます。

回会員増強委員会報告 (清原委員)

第2750地区会員増強拡大委員長会議 (8/9) で次の要請がありました。

- ①各クラブ本年度会員増強純増10%を達成してほしい。
- ②退会者の防止のための努力を払ってほしい。年間約10%の会員が退会している。
- ③若い会員の推薦をして欲しい。④2クラブ以上拡大して欲しい。

回慶事披露●誕生日祝／谷 義一君 (8月26日)

●100%出席／山下忠治君 (7年)、後藤信夫君 (3年)

回出席報告●会員69名・出席49名・欠席20名 (出席規定免除者1名)

ビジター (7名 敬称略)／北川雄史 (東京恵比寿RC)、矢野 弾 (東京世田谷RC)、後藤 寛 (東京銀座RC)、藤原正之 (東京芝RC)、尾河洋一、保科 正、島崎保彦 (以上東京南RC)



順不同・敬称略

8月23日／11件 32,000円

本年度累計 450,401円

多額のご寄付を有難うございました。

山下忠治／お陰様で皆出席7年となりました。後藤信夫／恥しながら3年の皆出席をいただきます。相澤成憲／誕生祝い有難うございました。伊部和夫／アメリカで涼しい夏休みを過ぎて来ました。岩瀬秀郎／川鍋さんの顔を見て、つい…。荒木昭文／川鍋さんのお顔を拝見して。横山秀明／生れて初めてのソングリーダーです。宮本正祥／川鍋さん、先日はうなぎごちそう様。関 征春／川鍋さんご苦労さまです。吉岡琢磨／ただ何となくニコニコ。川鍋二郎／入会以来初めてのニコニコ担当です。ご協力ありがとうございました。

回「会員増強は最高の奉仕」

会員増強委員長 馬場 一 廣

今月は会員増強月間である。

会員増強拡大がロータリーにとって恒常的に重要事項であることは論を俟たない。

1905年2月23日ポール・ハリスは3人の仲間とクラブを結成した。当時ポール・ハリスは36歳であった。爾来ロータリークラブは現在では154ヶ国 28,000クラブ 119万人の会員を擁するまでに発展したが、これは当初の予想を遙かに越えたものであった。「このロータリアンの時代」といわれる由縁である。まさにポール・ハリスが唱えたロータリー運動の大成果である。

しかし、ここにきてロータリークラブの増強、拡大は停滞しているといわれている。年々増加率は減少しているのである。

これはいわばロータリー運動の危機といってもよかる

う。ロータリークラブが奉仕を理想とし、友愛を以って世界平和を願うものであるとすれば、増強拡大こそが命であるといっても過言ではない。

当クラブの会員増強についてみれば、昨年度新会員9名、退会者9名という結果である。新会員9名とは10%を超える素晴らしい増強であるといえるであろう。しかし他方同数の退会者があったことは驚きである。今日退会防止につとめなければならないことは勿論といわねばならない。

しかし大切なことはまずは新会員によって増強を果たすということであろう。そして会員増強はクラブ会員一人一人に課せられた責務である。

会員増強は最高の奉仕である。どうか会員一人一人がよきロータリアンとならん人をご紹介下さい。

◎次週予告

9月6日／第477回例会

回卓話予定「宇宙の日 (9月12日) を前にして —— 宇宙開発の現状 ——」

科学技術庁宇宙開発事業団 筑波宇宙センター所長 菊山紀彦氏

回新会員からのメッセージ



柴田 陽三

〔 95年11月10日入会
職業分類 建築企画 〕

昨年11月に村川会員の御推薦により入会させて頂きました。それまでは仕事に追われる日々が続いて居り、業界団体でのおつきあいが精一杯というところでしたが、ロータリークラブのお話を聞き、

年齢70才に近い今、もう少し巾広く、色々な業界の方々と接する機会も持たねばという気になり、入会させて頂きました。

お陰様で、半年を経過し少しは馴れて来ましたが、未だ未だお役に立つ所までいかず、御迷惑をかけて居ります。幸に親睦活動委員会に入れて頂き、青野委員長と小杉会員は同じ中学高校の出身ということもあり、色々とお世話になって居ります。

特に感じて居ることは、世間は広い様で狭いもので、何処かで繋がっている部分があるということです。その繋がった部分を大切に育てて行くのが人間として大切な事なのだとこのことを実感しました。どなたかが言われましたが、「例会は道場である」そして、その関係を育てる場なのだとこのことでしょ。

もう一つ感じたことは職業倫理ということの難しさです。これも人間関係を基本に考えれば良いのだと思いますが、とかく人間は慾によって動かされるものでつい「小さな慾」を出してしまい勝ちです。最近業界団体のあり方が問題になって居りますが、混乱の原因がそこにもある様に思われ、その意味でロータリー存在意義が発揮される筈です。

イニシエーションスピーチをやらせてもらう前に、あまり自己宣伝色を出さぬ様にとの御注意がありました。私は全くその気はなかったのですが、さてそれでは何を話したら良いのかと考えた時、此の問題（職業倫理）に突き当たった次第です。そこで「大きな慾」に引き伸ばせば良からうと思ひ、「観光立国とホテル」というテーマにさせて頂きました。この事は永年私のたずさわって来た仕事の将来展望という事に他ならず、ひいては今後の日本の将来、特に産業構造改革の中心的課題の一つになるものと信じているからです。

幸いにして、数人の方々から「話が面白かった」との批評を頂き、これで良かったのかなと安心した次第です。

この様な経験をさせて頂いたお陰で、例会での卓話や、他の方々のイニシエーションスピーチを他の専門分野で精進される方々のお話として真剣に受け止める姿勢が出来ました。今後共よろしくお願い致します。



宮川 弘信

〔 96年2月2日入会
職業分類 集合住宅企画設計 〕

昨年、四分一会員、清原会員より「ロータリーに入会しませんか」とのお誘いを受けた時ロータリーという名前は知ってはいましたが漠然と「紳士淑女の高尚なボランティア団体」位の先入感しかありませんでした。「私のような者でも入会できるのですか」「大丈夫ですよ、この様なやりとりから「ロータリー」を意識し始め両氏から色々な説明を受けたり、河原会員にご紹介いただきロータリーの基本的概念等を拝聴したり、ゲストとして例会に参加させていただいたりするうちに段々とその気になってきましたが、その一方で色々見聞するうちに不安も募ってきました。「私のような生々しく、決して聖人君子ではない者には務まらないのでは?」「アメンバー企業ゆえに毎週金曜日に必ず例会に出席できるだろうか?」

この様な不安を抱えながら四分一会員、河原会員のご推薦により平成8年2月2日に入会させて頂きました。それから半年が過ぎましたが初回の緊張をいまだに引きずりながら馴染めないでいる私の努力不足を反省しているのですが、いまだ少し時間をいただきたくお願いするしかありません。この様な緊張感に平成5年地元の港区三河台中学校PTA会長に就任し、港区立中学校PTA会長に初めて出席した時に似ております。何も知らない、誰も知らない、ただただ不安と緊張感で一杯でした。この時にご指導いただいたのが当日の中P連会長であられた清原会員であり港風会（港区と北海道風連町のPTAOB会）会長の四分一会員でありました。この2年間のPTA活動を通じ都会の過疎化の現状を痛感いたしそこから起きる幼・小・中の「学校の統廃合問題」に「学校は町のシンボル」として少なからず抵抗を示し、今現在、港区立三河台中学校と城南中学校の統廃合問題を港区全体の問題としてとらえ、四分一会員、清原会員と共に「子供達の為によりよい教育環境の再編成」をめざしております。学校がなくなるという事は人が住まなくなり町が失われていく事です。今、港区のなかでも六本木、赤坂地域は危機的状況下におかれています。

なんとかこの町を元の町に、子供達の住める町に戻したいと願っております。歴史と伝統のある町ですからこのまま失うにはあまりにも悲しい事です。図らずも「東京新南ロータリークラブ」はこの町にあるのです。

なんとかこの町を元の町に、子供達の住める町に戻したいと願っております。歴史と伝統のある町ですからこのまま失うにはあまりにも悲しい事です。図らずも「東京新南ロータリークラブ」はこの町にあるのです。

なんとかこの町を元の町に、子供達の住める町に戻したいと願っております。歴史と伝統のある町ですからこのまま失うにはあまりにも悲しい事です。図らずも「東京新南ロータリークラブ」はこの町にあるのです。

◎ 9月行事予定

9月は

青少年
活動月間

です

3日(火)	火曜会	東京全日空ホテル 37F	アストラル	17:30~19:30
4日(水)	地区ロータリー情報委員長会議			
	新高輪プリンスホテル	国際館パミール	2F 福寿	13:30~16:30
6日(金)	・ 9月定例理事会	東京全日空ホテル	1F 孔雀の間	例会後13:40~15:00
	・ 地区社会奉仕・環境保全委員長会議			
	京王プラザホテル	本館	4F 花	15:00~17:00
11日(水)	地区R財団同額補助金セミナー			14:00~16:30
	新高輪プリンスホテル	国際館パミール	1F 曙光	
12日(木)	地区雑誌委員長会議			
	新高輪プリンスホテル	国際館パミール	2F 福寿	13:30~16:00
13日(金)	夜間例会/レディス・デー	東京全日空ホテル	B1 八雲の間	18:00~20:00
	講師 中山千夏氏			「人権問題 ——女性の立場から——」
27日(金)	第1回地区会長会	ロイヤルパークホテル		15:30~18:30

東京新南ロータリークラブ

会長：河原勢自 副会長：保森 登 幹事：荒木昭文

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

<会報委員>

山下 忠治、大村 富俊、伊部 和夫、大日方 真、柴藤清三郎、相澤 成憲、島田 昌雄、村山 公士、川鍋 二郎、関 征春、宮本 正祥、岩瀬 秀郎

(編集担当順)